

アートラボ 2024 第IV期

光島貴之 でこ・ぼこ・ながの

会 期

2025年1月25日(土)～
4月13日(日)

長野県立美術館本館2階の「アートラボ」は、視覚以外の感覚も使った鑑賞が可能な「ラボラトリー（実験室）」となることを目指しています。2024年度の第IV期展覧会では、全盲の美術家・光島貴之を紹介します。



光島貴之《まち歩き—善光寺参道から信濃美術館へ》© Shinichi Kanai

本展で紹介する《まち歩き—善光寺参道から信濃美術館へ》は、全盲である光島が2019年に長野で取材旅行を行った際に、手のひらや足の裏で感じた音や空気などの長野の風景を様々な素材で表現した作品です。

また、《触覚でめぐる360度》は、青・赤・白・黒の4つの部屋からなる立体作品です。床・壁・天井の様々なテクスチャーに触れながら、隣り合う部屋のつながりや、部屋と外部を行き来して楽しむ作品です。

目で見て楽しむだけではなく、目を閉じて、作家が体験した長野の景色や音、風、におい、味を想像しながら作品を鑑賞してみてください。

■アートラボ 2024 第IV期

【展示作品（予定）】

光島貴之《まち歩き—善光寺参道から信濃美術館へ》

光島貴之《触覚でめぐる360度》



光島貴之《まち歩き—善光寺参道から信濃美術館へ》(部分)© Shinichi Kanai



光島貴之《触覚でめぐる360度》(部分)© Shinichi Kanai

【展覧会概要】

【会 期】 2025年1月25日(土)～4月13日(日)

※休館日＝水曜日

【会 場】 長野県立美術館 本館2階 アートラボ

【開館時間】 9:00～17:00(展示室入場は16:30まで)

【観覧料】 無料

■報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室

〒380-0801 長野市箱清水 1-4-4 (善光寺東隣)

TEL : 026-232-0052 FAX : 026-232-0050

E-mail : nam-pr@naganobunka.or.jp

■光島貴之（みつしま・たかゆき）

1954年京都生まれ、在住。10歳頃に失明。大谷大学文学部哲学科を卒業後、鍼灸院開業。鍼灸を生業としながら、1992年より粘土造形を、1995年より製図用ラインテープとカッティングシートを用いた「さわる絵画」の制作を始める。1998年、「'98アートパラリンピック長野」大賞・銀賞を受賞。他作家とコラボレーションした「触覚連画」の制作や、2012年より「触覚コラージュ」といった新たな表現手法を探求している。2021年より“アトリエみつしま”を設立し、スタッフとともに作品制作やワークショップ等を精力的に行っている。



© 守屋友樹